



原村社協のきずなチャンネル

手と手と手!

2月21日(月)より
原村社協ホームページにて
見逃し配信開始!

QRコード
こちらから▶



検索 原村社協のきずなチャンネル

9月 ご当地体操で楽しく健康づくり

民生児童委員の野明会長、老健さくらの理学療法士の小林大介先生と日頃からできる健康管理や、諏訪圏域のご当地体操を紹介しています。



12月 ケアマネジャーと学ぼう

原村社協居宅介護支援事業所のケアマネジャーが、ケアマネジャーの仕事や、介護サービスの利用方法などわかりやすくお話しています。



10月 防災のきほんの木

富士見町社協の高木防災士より自分や家族、地域の命をどう守るのか、5つの視点から備えの基本となる情報をアドバイスいただいています。



1月 フレイル予防の簡単レシピ

心身機能が衰えフレイル状態に陥らないために、原村社協の植松栄養士が必要な栄養素が簡単に摂れる2品を調理をしながら紹介しています。



11月 温かい気持ちよ届け タオル帽子物語

原中学校の菅原先生の地元、岩手県の岩手ホスピスの会発祥で病気療養中の頭部にやさしく、使いやすい「タオル帽子」の作り方を紹介しています。



2月 原村のボランティア団体を知ろう

原村ボランティア連絡協議会に登録のある色々な団体の内、8団体を紹介しています。ボランティアを楽しむ皆さんの様子をご覧ください。



寄付・物品お礼

期間:令和3年9月1日~12月31日(順不同)

ご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のために活用させていただきます。記載の方以外にも匿名にて多くの物品をご寄付いただきました。ご支援ありがとうございました。

寄付金: 森山康昭様 阿部佐知子様
物品: 牛山ときみ様 島田良子様 清水寛様
堀内一二三様 藤原光郎様
他匿名希望者
タオル類/男性用衣類、下着/缶詰/靴下/玄米/
毛布・シーツ/カレンダー40枚/オムツ・リハビリパンツ

社協だより

No.61 令和4年2月発行

編集・発行: 社会福祉法人 原村社会福祉協議会
長野県諏訪郡原村6649-3 原村地域福祉センター内
TEL 0266-79-7228 FAX 0266-79-7093

ホームページ

Find us on



<http://www.haramura-syakyou.or.jp/>

社協だより

No.61 令和4年2月

原村社会福祉協議会



2022年
私のつながりを
私たちの
つながりへ



- ★ 事業の報告
- ★ 社協事業の紹介
- ★ 地域福祉事業の報告
- ★ 社協会費・共同募金
日赤活動資金のお礼
- ★ おしらせ

社協な日々

事業のご報告

デイサービスセンター 活きがいサロンひばり

新年を迎え、気持ちも明るくなりました。
お正月らしい様々な活動を行い、皆さんに教えて
もらいながら職員も楽しみました。



まゆ玉作り

昔は沢山
作ったよ～



真剣な
表情



童心に戻って
笑顔



書き初め



カルタ取り



クリスマスケーキ
作り



Merry Christmas

地域活動支援センター

毎年楽しみにしているクリスマス会。
ツリーを飾り、豪華なランチをいただきました。



僕は
お寿司☆



うわあ～
美味しそう!

原村社会福祉協議会

私たちはこんな仕事を
しています



総務

事務局長を中心に健全な法人運営を目指し、現場の皆さんを裏で支えています。
地域の皆さんに親しみを持っていただける社協を心がけています。

福祉輸送サービス

原村社協では公共交通での移動が困難な方（介護保険法による要介護の方及び要支援の方）を対象に、病院・金融機関・役場など指定の場所へ安心・安全な移動の支援を行っています。



地域福祉事業所

地域の皆さんとの顔の見える関係と、フットワークを大切にしています。
スタッフのこれまでの経験を活かし、様々なことに取り組んでいます。
いつでも声をかけて下さい。



地域活動支援センター

利用されている皆さんと、季節ごとのイベントを楽しみながら穏やかな時間を過ごしています。
地域福祉センターや保健センターでのお掃除も利用者さんたちと積極的に取り組んでいます。



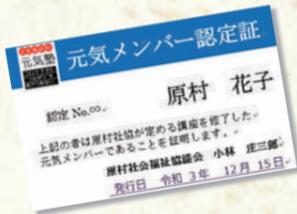
人生 あっぱれ!

元気塾

コロナ下でも
"つながり"を
あきらめない

参加費
無料

「コロナ下でもつながりをあきらめない」をテーマに講演や研修を行いました。1回のみ参加も可能で、3講座受講の5名へ元気メンバー認定証を授与しました。



第1回 10月25日(月) 参加者 20名



勉強会『地域のなかにゆるい関係性を作ろう～気づき・見守り・相談の窓としての宅配弁当～』

(兼 地域福祉活動推進員 研修会)

事例共有①「やつがね区『やつがね安全ウォーク』を企画してみよう」

事例共有②「払沢区『お互い様の・助け合いネットワーク』」

地区別 意見交換会

(今後取り組みたい事)お弁当宅配・グループ会での食事・話し合い (70代・原山・女性)

福祉教育

原中学校 1学年福祉教室

11月12日(金)
3クラス77名の皆さんと!



思い込みで手伝うのはやめよう

「何かお手伝いできますか?」「どういうやり方がいいですか」と声をかけたい

講演会『心のバリアフリーとJINRIKIで世界一のバリアフリーに』

中村正善氏 (JINRIKI社長) より

「日本の道は整備されているが、海外に比べ障がい者に声をかける人は少ない。『心のバリアフリー(人の力)』が大切。」とお話いただきました。

これから障がい者に会ったら、前よりきんちょうせず声をかけられるかなと思います

車いす体験

～車いすの人と災害時に避難するには?～
災害時を想定して障害物に見立てた段差やぬかるみに見立てたマットを乗り越えました。協力:ユニバーサルサポートすわ



意外と力が必要

傾くとこわい!

第2回 11月27日(木) 参加者 14名
オンライン1名



オンライン講演会

『新型コロナウイルスと私たちの生活』

講師:鍋島 志穂 先生 (茅野市国保診療所 リバーサイドクリニック所長)

発表 6市町村で

「こころつながる♡」キャップアート

完成お披露目!

(諏訪ブロック社協 ボランティア交流研究集会)

写真提供:茅野市社協



第3回 12月15日(水) 参加者 18名



RJ:修復的対話の手法

子どもの貧困の連鎖・孤立を止めよう Part.1 講演会

『傷ついた心を癒す 修復的対話を学ぼう～人間関係作り、相互理解を目指して～』

講師:山下 英三郎 氏 (NPO法人コスモス村代表)

心の充足感・満足感を欲している今、このような内容をお聞きでき、様々な立場の方が今後各々の場へ持ち帰ることに意義を感じます。人と人のつながり、語り合う(聴き合う)場は必要ですね (50代・女性)

第2回 ねこの手研修会 知りたい在宅医療の 現状と受けたい介護



10月7日(木)、元茅野市北山診療所長の佐々木学氏の楽しい話術で大変盛り上がり、お医者さんに対するイメージが変わりました。26名が参加し、身近なかかりつけ医の存在について考える機会になりました。



佐々木学氏

講演会 延期の お知らせ

1月28日(金)に予定しておりました『認知症に備える～不動産・お金・法律のこと～』は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月16日(水)に延期となりました。

申し込みについて 申し込みをされていた方に優先してご案内させていただき、定員になり次第締め切らせていただきます。また、感染拡大状況により中止になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

困った、困った、の足音が聞こえてくる前に、準備を始めませんか?

認知症に備える

～不動産・お金・法律のこと～

認知症に備えるってよく聞くけど、具体的に何をしたらいいのかわからない方がほとんどです。自分や家族が認知症になっても安心して暮らしていくために、元氣なうちにやっておきたい認知症対策があります。

財産を守るために何をしておきたい、と分かっていても何をしたらいいのかわからない方がほとんどです。自分や家族が認知症になっても安心して暮らしていくために、元氣なうちにやっておきたい認知症対策があります。

この大切なことを分りやすくお話しします。

講師のご紹介
佐々木 学 氏
元茅野市北山診療所 所長
認知症対策 講演会
認知症対策 講演会
認知症対策 講演会



令和3年度 高齢者食生活改善事業 地域を繋ぐ宅配弁当デー

11月17日(水)～19日(金)に、村内の65歳以上のお一人暮らしの方、75歳以上のご夫婦のみの世帯へお弁当をお届けしました。皆さんから「待っていたよ、ありがとう」と笑顔で声をかけていただきました。3日間で156個のお弁当を通し、地域内で顔の見える繋がりが生まれました。

11/17



準備をする民生委員さんと地域福祉活動推進員さん

11/18



家で簡単に作れるレシピもお届けしました

一人暮らしだからうれしいわ

11/19



届けてくれてありがとう



とてもきれいなお弁当ね。

社協会費・共同募金・日赤活動資金のお礼

皆様のご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のため活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

社協会費

1,894件 2,306,150円

社会福祉協議会の運営や、地域福祉事業の運営に活用しています。

赤い羽根共同募金

総合計 885,771円

長野県共同募金会へ集約され、各市町村の社会福祉協議会、県内の福祉施設などへ次年度の活動資金として分配されます。



- ※原村での用途
- ・高齢者宅配弁当デー
 - ・希望の旅事業 など



地区	1,635件	792,105円
福祉センター募金箱	166件	166円
役場募金箱	100件	100円
ネット募金		19,400円
企業(敬称略)		74,000円

- 企業名(敬称略・順不同)
- (株) マーストーケンソリューション
 - (有) フジモリ薬局 はら店
 - (有) 五味製作所
 - (有) 菊池自動車
 - (有) 篠原鉄工建設
 - (株) イツミ
 - (株) エスク
 - たてしな自由農園
 - 南部建設(株)

日赤活動資金

1,620件 840,495円

日本赤十字社長野県支部に送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に役立てています。



第3回 「フードドライブ統一キャンペーン」 年末フードドライブ

「賞味期限が1カ月以上ある食品」を11月30日(火)、12月1日(水)・2日(木)と受付させていただき、23名の方と2事業所さんに347品605.9kg(諏訪圏域重量比23.6%)の食品を寄贈していただきました。次回3月開催予定です。数点から、非常食・お歳暮・香典返しの残り等、大歓迎です。

村内の事業所からも協力いただきありがとうございます。

◀ろうきん茅野支店
運営委員会さんから寄贈
(12/15)



老人保健施設さくらの地域活動企画委員会さんから食品・子ども服をいただきました

② 仕分けて



① 集めて



③ セットして



④ お渡し



いつもご協力ありがとうございます！

お米は特にすぐなくなるのでいくらあってもありがたいです(3児の母)

